

町の発展に尽くされた皆さんを表彰 猪苗代町自治功労者表彰式



第36回 ふくしま 駅伝



第36回市町村対抗県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)は11月17日、白河市のしらかわカナルススポーツパーク陸上競技場をスタートし、福島市の県庁前にフィニッシュする16区間、96・3キロのコースで開かれました。

レースは、1区の岩橋菜乃選手、7区の山崎智也選手、9区の古川未咲選手、15区の笠間菜瑠選手が町の部区間賞を獲得したほか、全ての選手が粘り強い走りを見せました。県内52チーム、約800人が参加したこのレースで、猪苗代町チームは町の部4位、総合12位と、ともに昨年の成績を上回りました。

大会を終えて五十嵐史朗監督は、「中学生や高校生が区間上位の走りを見せてくれて、収穫のある大会でした。来年は、優勝に近づけるチーム編成ができると思います」と期待を寄せました。

1_3区 星斗選手(猪苗代中3年) 2_1区 岩橋菜乃選手(学法石川高1年)
3_8区 小椋山悠斗選手(猪苗代中3年) 4_6区 影山裕選手(会津若松消防署)
5_ゴール後に選手やコーチらで記念撮影



7区 山崎智也選手

前半はペースを上げ過ぎてしまったけど、後半は気持ちを整えて最後まで走り抜くことができました



1区 岩橋菜乃選手

今年走ったどの駅伝よりもラストパートをかけることができ、区間賞が取れてうれしいです



15区 笠間菜瑠選手

最後まで諦めずに16区にタスキをつなげられました。楽しもうという気持ちで頑張りました



9区 古川未咲選手

集中してレースに臨めました。来年は町の部だけでなく、全体でも区間賞を取るように頑張ります



表彰式に出席した受賞者ら

令和6年度町自治功労者表彰式は11月3日、町役場で行われました。有功者特別1人、有功者4人、功労者3人、善行者3人を表彰し、その功績をたたえました。

表彰式には、受賞者をはじめ、町、町議会、関係機関・団体の来賓など約40人が出席しました。二瓶盛一町長が「今後とも本町の更なる振興発展のために、ご理解とご支援をお願いします」とあいさつした後、受賞者にそれぞれ表彰状と記念品を贈りました。

受賞者を代表して後藤公男さんが「今後も猪苗代町の発展のため、努力していきます」と謝辞を述べました。

表彰された皆さんは、次のとおりです(敬称略)。

◇有功者特別表彰

▽町議会議員(20年)としての功績Ⅱ後藤公男

◇有功者表彰

▽町議会議員としての功績Ⅱ瀧田勝昭
▽町議会議員としての功績Ⅱ星野あけみ
▽町固定資産評価審査委員会委員としての功績Ⅱ長澤一夫

◇功労者表彰

▽教育委員としての功績Ⅱ鈴木兵市
▽教育委員としての功績Ⅱ涌井靖

◇善行者表彰

▽町の公益のため多額の私財を寄付された功績Ⅱ遠藤昭二、長谷川博、下地勉



二瓶町長から表彰を受ける後藤さん(右)